

福岡青洲会病院・堀尾欣伸医師をお招きし、今回は、くも膜下出血に特化した症例検討会を行いました。

署員（南部署・高村紀行消防士長、中部署・池田伊織消防士長、秋山裕貴消防士、竹原達之介消防士）が症例提示をし、堀尾医師には講義（「くも膜下出血でなぜ人は死ぬのか？」など）後、その傷病者の予後についての説明や活動時の振り返りを行っていただきました。

その他には、救急課・橋本幸次係長が救急活動時の各種プロトコルの説明を行い、本部事後検証委員会で議論した内容の再確認をしました。

また、令和5年度に救急救命士養成課程に入校した南部署・八尋雄大消防士長、平山哲也消防士から入校中の生活について紹介や、呼吸器系の病態や精神科系疾患についての解説をしてもらいました。

いずれの内容も今後の救急活動についての参考になるものと思われまます。

令和6年度救急隊員研修

May 10th,17th and 24th,2024

救急課



※写真は最終日の様子です。